

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	まだホームとしての看取り事例がない。	入居者様やご家族様の意向に沿えるような環境作り。	平成29年8月より訪問看護と協力医療機関からの往診が開始され、重度化対応への体制強化も実施できた。入居者様やご家族様の意向も踏まえ実施していく。職員への看取りに関する教育も引き続き実施する。	1 2ヶ月
2	35	災害発生時の食糧、衣料品、薬、必要書類その他の必要物品の点検と入れ替え、災害発生後の入居者様の生活環境の悪化への対応。	入居者様の安全と災害発生下でのホームでの生活継続。	年一回以上の必要物品の点検と防災計画の見直し、年2回以上の避難訓練を実施する。職員の連絡網と近隣職員の応援体制の確認、法人内の相互協力体制の確認を行う。	1 2ヶ月
3	2	近隣に人家が少ないという立地条件にある為、地域交流の機会が限られている。また、入居者様の高齢化に伴い、外出等の行事への参加が困難な方も増えてきている。	外出が困難な方にも参加していただけるようホーム内でできる行事や地域の方をお招きする機会を増やす。	今後も引き続き地域の保育園や小・中学校との交流、ボランティアの招聘、市の広報やネットを通じて当ホームに来ていただける団体などを探していきます。	1 2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。